



去る3月15日、2018年度JBA総会およびあさひ学園総会、さらに19年度JBA常任理事会およびあさひ学園理事会を開催した(写真は19年度JBA新役員および新専務理事の面々。詳細はp.2-7)。

- 2 2018年度 JBA 総会報告
- 3 2018年度 各部会の活動ダイジェスト
- 4-7 2019年度 JBA 新役員紹介
- 7 新JBA専務理事就任のお知らせ
- 8 2019年度 JBA 常任理事一覧
- 9 あさひ学園創立50周年にあたっての同校からのメッセージ
- 10 「ロサンゼルスマラソン2019」ボランティア報告
- 11 各部会からのお知らせ
- 12 5月・6月のJBAイベントカレンダー

<http://www.jba.org>

1411 W. 190th St. Suite 220, Gardena, CA 90248
Phone : 310-515-9522

2018年度 JBA総会報告

去る3月15日、トーランスのMiyako Hybrid Hotelで、2018年度のJBAおよびあさひ学園の総会を開催した。総会では、18年度活動報告、収支報告、19年度の常任理事の選出、さらに19年度常任理事会が行われた。

総会ではまず、各部会が順々に2018年度の活動報告を発表した。

●商工部会

JBA全体の活動の中で、主に「地域社会との関係強化」に主眼を置き活動した18年度。中でも、LAEDC、WTCLA、US-JC、日米協会などすでに関係のある団体との関係強化や深化を目指したほか、州や市などの政府機関を含めた新規関係先の開拓、日本国総領事、JETROなどの友好団体との関係強化およびシナジー確認、対外PRのあり方検討などを積極的に実行。また、JETROと協働で「日米企業実態調査2018」を完成させた。

●企画マーケティング部会

18年度は「キラリと光る企画マーケティング部会」をモットーに活動。ビジネスに有益な情報を提供するビジネスセミナーは8回開催し、のべ592名が参加した。恒例のソフトボール大会では敗者も敗者同士のトーナメントに勝ち進めるようにするなど、新たな試みも。『JBA NEWS』はデザイナー新に加えて、新連載「アメリカで活躍するJBA企業インタビュー」を開始。その他、賀詞交歓会や年間3回の異業種交流会、1回の家族イベントも開催した。

●教育文化部会

43回目を迎えたUSEJプログラムでは、昨年に引き続き8名のアメリカ人教育者を日本に派遣。教育現場の視察やデモ授業の実施、ホームステイなどを体験してもらった。日本関連の教育活動を行う教育機関に資金支援するJEGプログラムでは、約3万ドルを22の学校やクラスに分配。また、こういった資金を集めるチャリティーゴルフトーナメントでは8万7000ドルが集まったと報告した。



左から、中城2019年度JBA会長から大川2018年度JBA会長に感謝のタテを贈呈、JBAへの感謝と今後の活躍へ期待を語る千葉在ロサンゼルス日本国総領事、威勢よく乾杯の音頭を取る西本JETROロサンゼルス事務所所長。

●ダウンタウン地域部会

「LAをもっと知る、もっと好きになる」をテーマに活動。地域融和・貢献活動では、毎年恒例の「マンザナー収容所跡巡礼バスツアー」や「ゴミ拾いハイキング」「全米日系人博物館訪問&二世ウィーククローゼンイベント参加」などを開催。また、会員サービスとして、「大リーグ観戦」「懇親ゴルフ大会」「サンタバーバラのワイナリーツアー」「マジックキャスルツアー」などを行った。

●サウスベイ地域部会

18年度は10のイベントを開催し、のべ500名が参加。地域融和活動では、昨年に引き続き「ビーチクリーンアップ」を開催したほか、「植物園でのボランティア作業とピクニック」を初開催。会員サービスでは、「ハロウィンピクニック」が125名参加と同部会最大の催しとなった。また、サウスベイエリアの米系企業とJBA会員企業のネットワークを目的とした「TACC / JBA グランドミキサー」を、トーランス商工会議所(TACC)と協同で開催した。

●オレンジカウンティ地域部会

地域貢献活動では、今年初めて「OCアニマルケア・ボランティア」を実施。アーバインにあるOCアニマルケアセンターで犬の玩具制作を手伝うと同時に、センターによる施設やペット事情の説明や保護犬との触れ合いを通して、子どもたちに命の大切さを考える機会を提供した。同部会最大のイベントである「OC運動会」は30周年を迎え、前年から1割増の479名が参加したほか、アーバイン学区の全面協力で今年も「現地校セミナー」を開催した。

各部会による活動報告が行われた後、18年度の収支見込みを発表。次に19年度のJBA常任理事の選任が行われ、34

名全員が全会一致で承認された。

続いてあさひ学園総会に移った。1969年にJBAによって設立された補習校、あさひ学園は、現在サンタモニカ校、サンゲール校、トーランス校、オレンジ校合わせて1327名の生徒が在籍。活動報告では、10年ぶりの授業料改定や、教職員研修、慰労会の実施、オレンジ校の移転計画策定、高等部改善計画の着手、創立50周年に向けた記念プロジェクト活動の続行などが紹介された。そして、19年度の理事候補13人が全会一致で承認された。

その後、19年度第1回JBA常任理事会およびあさひ学園理事会を開催し、新年度の役員が承認された。

一連の会議が終了すると、パティオでのレセプションに。中城英喜・新JBA会長が挨拶に立ちこう話した。

「これまでのJBA活動で、皆さまの強いボランティア意識と積極的な活動、さらには皆さまの会社の方やご家族からの多大なるサポートの下にJBAが成り立っていることを強く実感しました。それだけに、JBAが皆さまの相談や問題解決の場として機能し、日系社会・企業の発展、地域社会への貢献につなげていければと願っています」。

中城会長は新役員を紹介した後、大川智前会長を紹介し、感謝の盾を贈呈した。

次に、千葉明在ロサンゼルス日本国総領事が挨拶に立ち、新役員らに期待を表明。同時に、JBAによる総領事館への日頃の支援や協力などへの謝辞を述べた。また、南カリフォルニアにおける日系企業による雇用創出・給与支払い額が海外の企業中トップであることを紹介。これも日系企業の活躍による賜物と称賛した。

最後に、西本敬一JETROロサンゼルス事務所所長が挨拶。日系企業の活躍を紹介するとともに、JBAの今後の活動の重要性にも言及。そして乾杯の音頭を取った。

2018年度 各部会の活動ダイジェスト

左ページでも触れている、2018年度に行われた各部会の
主な活動を2つずつピックアップし、写真と共に紹介する。

企画マーケティング部会



年間を通して3回の異業種交流会（ミキサー）を開催。写真は6月にレンドビーチのShade Hotelで行った時のもの。



JBA新年の恒例行事、賀詞交歓会を今年も1月に行った。総勢約500人も参加者が集まり、大いに盛り上がった。

あさひ学園部会



毎年恒例の運動会（10月）。長い歴史の中で初めての雨中の運動会（4校中2校は中止）となるも、子どもたちは全力を尽くした。



11月、教員、理事を対象に行った「認知行動療法に基づく心理学」研修講義と、LAにおける安全対策講義の様子。

サウスベイ地域部会



9月に行った「ミラマーエアショー・バスツアー」では、サンディエゴにあるミラマー海兵隊航空基地を訪問。



パンプキンのカービングやゲーム、仮装大会などを楽しんだ、「ハロウィンピクニック」（10月）。

商工部会



毎年恒例のサクラメント訪問（6月）。写真はカリフォルニア州上院議事堂内にて、JBA、北加日本商工会議所メンバーの集合写真。



2月に行った「The JBA 58th Anniversary Reception」。写真は、主賓らが法被を着用して行った鏡開きの様子。

教育文化部会



7月に行った「第25回JBA Foundation チャリティーゴルフトーナメント」。多くの参加者が集まり、腕を競い合った。



12月に行ったJEG（Japan Enrichment Grant）プログラムの授与式の様子。同プロは今年で9回目を迎えた。

ダウンタウン地域部会



1年間で2回開催した「ゴミ拾いハイキング」。写真は6月、ハリウッドサイン裏のハイキングコースで行ったもの。



「二世ウィーク・ジャパニーズ・フェスティバル」（8月）の最終日、全米日系人博物館見学を開催。同イベントの盆踊りにも参加した。

オレンジカウンティ地域部会



6月に行った「第30回OC大運動会」。55企業から177家族、479人も人が集まる大きな大会となった。



犬用のエサを手作りしたり、犬や猫のシェルターを訪問したりした、「OCアニマルケア・ボランティア」（8月）。

2019年度 JBA新役員紹介

- ①会社名・役職
- ②出身地
- ③趣味
- ④座右の銘
- ⑤ JBA 活動への抱負



2019年度JBA会長

なかしろ ひでき

中城英喜

①三菱UFJ銀行・MUFGユニオンバンク ロスアンゼルス支店長

②愛媛県松山市

③ゴルフ、テニス、旅行、映画

④ You'll never find a rainbow if you're looking down.

⑤南カリフォルニアにおける日系企業の長い歴史は、米国と日本の関係を象徴するひとつの姿だと思っています。世界の不確実性が高まり、経済動向も予断を許さぬ状況は、当地でも決して無縁ではありません。こうした局面を迎えつつある中にもあっても、南カリフォルニアにおける日系企業の健全な発展のお役に立てるJBAでありたいと願っています。当地政府機関他との良好な関係の維持、地域社会との共生はもちろん、何よりも日系企業にお勤めの皆様、そのご家族の皆様が、楽しく安心して生活を送ることができるようサポートすること、そしてJBAがあって良かったと言っただけのよう、2019年度役員会一同、努力してまいります。

財務委員

かわいさとゆき

河合理行

①PricewaterhouseCoopers LLP Director

②東京都狛江市

③旅行、ドライブ

④思い立ったが吉日

⑤財務委員を担当させていただくことになりました。以前にも財務委員をさせていただきましたが、新たな気持ちでJBAの活動ならびにJBA会員の皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っています。



副会長・商工部会長

なかしまきいち
中島喜一

- ① Japan Airlines Co., Ltd. Vice President & Regional Manager Southwestern Region, U.S.A
- ② 埼玉県さいたま市
- ③ ランニング、音楽鑑賞、旅行、読書
- ④ 昨日よりは今日、今日よりは明日
- ⑤ 「明るく楽しく元気に!」をモットーに部会員全員で創意工夫を続け、ほんのわずかな改善・改良でも日々積み重ね、地域社会との交流を深化させ、南カリフォルニアの地に根差す「日本企業」「JBA」「日本」の価値とプレゼンスの向上を目指します。



副会長・
企画マーケティング部会長

みずのあきのり
水野明徳

- ① Kamei North America Co., Ltd. Executive Vice President
- ② 宮城県仙台市
- ③ 山歩き、麻雀
- ④ 明日のことを思い煩うな。明日のことは明日が思い悩む。
- ⑤ 当部会は賀詞交歓会、会員交流創出(ミキサー)、ソフトボール大会、ビジネスセミナー、LAマラソンボランティア等の企画・実行、そしてJBA活動内容を広報する『JBA NEWS』の内容企画を行っています。セミナーなど堅い企画もありますが、当部会企画行事は基本的にお祭りです。皆さんが楽しく、有意義に交流できるお祭りにできるよう心がけていきます。祭りの成功で日系企業群のプレゼンスをさらにアピールできればと思います。



副会長・教育文化部会長

ふるやさとし
古谷 智

- ① Tokio Marine America Insurance Company SVP and General Manager of Western Region
- ② 神奈川県横浜市
- ③ 旅行、ショッピング、グルメ
- ④ 一期一会。Passion & Integrity + Justice
- ⑤ LA 3年目、当部会も3年目ですが、これまでの貢献度合いを反省し、部会員の皆さんと協働で、主に教育、文化に関しJBA会員の皆様へのベネフィット提供に注力していきます。多文化の当地ゆえのやりやすさ難しさはありますが、各種活動(USEJ・JEG・イベント企画)を通じ、日本・日本文化へのさらなる理解と応援団作りを推進し、地域社会へも貢献してまいります。志高いメンバーで頑張ります。



副会長・あさひ学園部会長

おのまさなお
小野正直

- ① Honyaku USA Inc. Executive Vice President
- ② 東京都足立区
- ③ オーガニックレストラン巡り、NBA観戦
- ④ Work hard, Play harder and Dream best!
- ⑤ あさひ学園は今年で創立50周年を迎え、卒業生は1万人を超えます。これまでロサンゼルスの日系コミュニティの一員として日本語や日本文化の学習環境を提供し続けてきました。今年も生徒のことを第一に考え、生徒が楽しく学びに集中できる環境作りに励んでいきたいと思えます。JBAとの連携を意識しながら、父母の皆様安心していただけるような学習指導ならびにコミュニティに根差した学校運営に努めてまいります。



副会長・
ダウントウン地域部会長

こたけとしひで
小竹寿英

- ① H.I.S. INTERNATIONAL TOURS (NY) INC
Senior Manager North America
- ② 東京都稲城市
- ③ 旅行、ドライブ
- ④ 対面同席五百生
- ⑤ ダウントウン地域部会を担当させていただきます。JBA活動を通じて日系企業の米国における貢献をPRしつつ、地域部会会員の皆様と力を合わせてイベント企画、運営をし、リトルトーキョーを中心とした各日系人コミュニティとの地域融和の機会を増やし、盛り上げていきたいと思えます。JBAの発展のため1年間頑張っております。どうぞ宜しくお願い致します。



副会長・
サウスベイ地域部会長

むらきけいた
村木計太

- ① Nippon Express USA, Inc. General Manager
- ② 埼玉県さいたま市
- ③ ゴルフ、テニス、旅行
- ④ 何事も楽しむ。しかし楽はしない。
- ⑤ サウスベイ地域部会に所属して2年半になります。その間、部会員にならなければ出会えなかった仲間がたくさんできました。JBAには大変感謝しております。今年度は新しい部会員の皆様が多いので、フレッシュな気持ちを保ちつつ、新しいことにもチャレンジしていければと考えております。各種イベントで参加者の皆様の笑顔が見られることを喜びにして精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。皆様のイベント参加お待ちしております。



副会長・
オレンジカウンティ地域部会長

はやさき たけし
早崎岳志

- ① Suzuki Motor of America, Inc. President
- ② 大阪府高槻市
- ③ スキー、二輪旧車愛好
- ④ 歴史は繰り返す
- ⑤ 皆様からのご支援をいただき、昨年度に続いて地域部会長を務めさせていただきます。2年目ということで、もうあまり言い訳ができないと、昨年以上に緊張しております。加えて、オレンジ・カウンティがさまざまな分野で発展を遂げている中、会員の皆様からのJBAへのご期待もますます多岐に渡っていると感じております。経験を糧に、少しでもより良いサービスを提供できるよう、部会員の皆様のご支援をいただきながら精一杯努力してまいります。



新JBA専務理事就任のお知らせ

12年の長きにわたり専務理事を務めてこられた高橋さんが退職され、5月1日付で筆頭副会長の福島さんが専務理事に就任されました。事務局をまとめJBAの要の一人として貢献してこられた高橋さんに感謝を捧げつつ、前途のご健勝をお祈り申し上げます。ありがとうございました！御後任の福島さんは、2013年以来筆頭副会長を務められ、事務局はもとよりJBA全体に目配りをされてこられました。福島さん、よろしく願い致します！（19年度JBA会長・中城英喜）



高橋・前JBA専務理事(右)からの意志を引き継いだ
福島・新JBA専務理事(左)。



たかはし ゆうじ
高橋祐治 前JBA専務理事よりメッセージ

12年間JBAの専務理事を務めさせていただけたのも皆様のご支援とご協力のたまものです、心から感謝致し、お礼申し上げます。福島さん、JBAの筆頭副会長、内務担当として6年間ご尽力いただき本当にありがとうございました。福島さんのおかげで専務理事の職務を全うすることができました。今後は専務理事として、益々のご活躍をお祈り致します。JBAを大いに盛り立て2020年、60周年、100周年へと進んでください。



ふくしま よしのぶ
福島祥修 新JBA専務理事よりメッセージ

JBAでの前役職:筆頭副会長・セクレタリー

前職: Takenaka Partners LLC, Executive Vice President **出身地:** 愛知県名古屋市

趣味: 自然観察、ウォーキング、ジャズ鑑賞、園芸、水泳 **座右の銘:** 一日一生、ひたすら平常心で

JBA活動への抱負: 高橋さん、12年間JBAの発展にご尽力いただき、本当に本当にありがとうございました。内務担当副会長として、高橋さんとは時に毎日電話やメールで話し合ったり、各種イベントにご一緒したり、とても素晴らしい時間を過ごさせていただきました。今後、益々のご活躍をお祈りいたします。これから7部会を盛り立て、会員の皆様にご満足いただけるJBA、会員間の交流が活発なJBAを目指します。皆様の多大なご支援と、ご協力をお願い申し上げます。

2019年度JBA常任理事一覧 (*会社名アルファベット順)

氏名	会社名
日高 一郎 (Ichiro Hidaka)	All Nippon Airways Co., Ltd.
筒井 哲也 (Tetsuya Tsutsui)	American Honda Motor Co., Inc.
西村 伸治 (Shinji Nishimura)	DENSO Products and Services Americas, Inc.
小山 寛人 (Hiromu Koyama)	Epson America, Inc.
菅原 道隆 (Michitaka Sugawara)	Fujitsu Frontech North America, Inc.
小竹 寿英 (Toshihide Kotake)	H.I.S. International Tours (NY) Inc.
小野 正直 (Barney Ono)	Honyaku USA Inc.
中島 喜一 (Kiichi Nakajima)	Japan Airlines Co., Ltd.
高橋 直裕 (Naohiro Takahashi)	JFC International Inc.
二見 義之 (Yoshiyuki Futami)	JTB Americas, Ltd.
水野 明德 (Akinori Mizuno)	Kamei North America Co., Ltd.
山川 有一 (Yuichi Yamakawa)	Kintetsu Enterprises Company of America
サム 可恵 (Kae Sam)	Kintetsu International Express (U.S.A.), Inc.
日下部 文彦 (Fumihiko Kusakabe)	Manufacturers Bank
一瀬 智哉 (Tomoya Ichinose)	Mazda North American Operations
飯田 準 (Jun Iida)	Mikuni American Corporation
川澤 琢也 (Takuya Kawasaki)	Mitsubishi Corporation (Americas)
洞 恵司郎 (Keijiro Hora)	Mitsubishi Electric US, Inc.
佐藤 達夫 (Tatsuo Sato)	Mitsui & Co. (U.S.A.), Inc.
城山 貴司 (Takashi Shiroyama)	Mitsui Sumitomo Marine Management (U.S.A.), Inc.
坂下 欣吾 (Kingo Sakashita)	Mizuho Bank, Ltd.
中城 英喜 (Hideki Nakashiro)	MUFG Union Bank, N. A.
小路 彰 (Akira Shoji)	Nippon Express U.S.A., Inc.
坂上 尚 (Hisashi Sakagami)	Nippon Life Insurance Company of America
高橋 卓也 (Takuya Takahashi)	Pacific Guardian Life Insurance Company, Ltd.
川神 一樹 (Kazuki Kawakami)	Panasonic Corporation of North America
小海 長太郎 (Chotaro Koumi)	Pentel of America, Ltd.
杉田 崇 (Takashi Sugita)	Relo Redac, Inc.
矢吹 陽昌 (Harumasa Yabuki)	SoftBank Telecom America Corp.
大川 智 (Satoshi Okawa)	Sumitomo Corporation of Americas
森本 正人 (Masato Morimoto)	Sumitomo Electric U.S.A., Inc.
古谷 智 (Satoshi Furuya)	Tokio Marine America
池畑 祐希 (Yuki Ikehata)	Toyo Tire Holdings of Americas, Inc.
増 茂 亮 太 (Ryota Masumo)	Yamato Transport U.S.A., Inc.

1973年、残業をしているアメリカ人の割合は6%

2016年、アメリカ人の26%が働きすぎと回答

ムダな業務、
そろそろやめませんか。



kintone

<https://www.kintone.com/jp>

あさひ学園 創立50周年にあたっての 同校からのメッセージ

1969年、JBAの前身である日米貿易懇話会が設立し、今年で創立50周年という記念すべき節目を迎えた補習授業校、あさひ学園。同校の日下部理事長から同校の歴史と今後の展望について触れたメッセージを、さらに小川校長から50周年記念行事に関するメッセージをお届けする。

あさひ学園の沿革

～50年の歩みと今後の50年について～



理事長 日下部 仁

本校は、JBA（南カリフォルニア日系企業協会）の前身である日米貿易懇話会が設立母体となり、加州非営利法人のロサンゼルス日本語教育振興会を立ち上げたことから始まります。開設当初は、68名、5教室で始まった本校も、1990年代に3000人の生徒数、7校舎を構えた時代を過ぎ、今年度は、1300人の園児児童生徒、4つのキャンパスで、新時代の幕開けを迎えることとなりました。半世紀が過ぎた今も変わらぬ本校の教育目的は、日本に帰国予定または将来日本で生活する可能性のある子どもが、日本の教育や生活環境に円滑に適應できるよう、日本の学校における学習及び生活様式を学ぶ機会を与えるとともに、国際社会に貢献できる子どもを育成することです。

校長および3名の指導主事が、本校の教員指導のため、文部科学省から派遣されていますが、この制度は1975年に始まっております。以来、40有余年にわたってロサンゼルスでの日本人子弟子女の教育に携わる本校教員に指導しています。また、日本の学習指導要領に則りながら、本校独自の「指導の重点」や「あさひ学園の教育」

を発行するなどして教員研修を充実させていることから、あさひ学園の教員指導力には定評があります。外務省からは、教員の給与や校舎借料への援助などの財政的支援も受けており、日本人のための在外教育施設として認定されています。

現在では、全4校に幼稚部から中学部まで、また、トランス校とオレンジ校には高等部までを設置しており、保育や授業を通して、日本の伝統や学校文化を経験させています。前述のように政府派遣教員の指導・助言を基に充実した授業を実施し、また教育環境については、日本の教科書を使用した日本語での授業を行い、基礎基本の定着を図るなど、着実に教育成果を出しています。

過去半世紀を紐解けば、日本とアメリカの社会情勢の移り変わりとともに本校の歴史が見えてきます。創立10周年（1979年）には、本校の校歌が制定されました。当時の在籍の生徒および保護者の作詞作曲で作られ、『小さい秋見つけた』の作曲で有名な中田喜直先生に編曲していただきました。創立20周年となる1989年には、当地在住のマイク塚野氏によるデザインで、朝日をバックに勢いよく飛ぶ水鳥を表した本校の校章が作られました。この校章が示すように、あさひ学園の卒業生、同窓生は、日米のみならず、世界中に飛び立って、教育界、スポーツ界、政界、芸能界など、さまざまな分野で大活躍しています。

1994年には、25周年を記念し、7校が一堂に会しての大運動会を行いました。当時在籍していた児童や生徒が、今は保護者として在籍していることは、歴史ある本校ならではの、と感慨深く思います。

いよいよ、2019年となった本年、あさひ学園創立50周年を迎えると同時に、元号も「令和」と新たな時代になったことは記念すべきことです。盛大な記念行事を展開したいと考えています。この記念行事実施の活動原資は、あるJBA会員企業からの寄付によるものです（企業名は同社の希望により公開できません）。長年本校を支えてくださる方々のおかげで充実した教育活動ができます。JBA会員企業の皆さま、保護者の皆さまのご協力のご支援をいただきながら、ここまで来ることができました。この先に続く、新たな50年を見据えて、質の高い教育を提供することはもちろん、今後の補習授業校があるべき姿を模索し、さらなる発展を目指して、より良い学校運営に尽力致します。

50周年の記念行事の実施



校長 小川雅弘

50周年記念行事に関しては、2016年度にプロジェクト委員会が立ち上げられました。昨年度までには、ファンレイジングのための活動や、子どもたちへの周知活動のための行事が行われました。最初に、50周年の記念ロゴの決定、そのロゴをデザインしたTシャツやうちわを作成し、教職員・児童生徒、協力してくださった方々に配布しました。記念ロゴは、本校高等部の卒業生で、今はプロジェクト委員の一人でもある方によるデザインです。また、50周年を記念して子どもたちから募ったマスコットキャラクターは、「ごじゅうろう せんせい」と名付けられました。デザインも名前も子どもたちが考えたものです。

こうして50周年の祝賀気分が盛り上がる中、いよいよ今年度は、4校の園児児童生徒が一堂に会しての大運動会を実施する予定です。25年前とは規模が違いますが、同じあさひ学園に在籍していても、まだ見たことのない友達・仲間がたくさんいることに、子どもたちは驚くことと思います。現在、サンゲール校として借用しているSouth El Monte High Schoolの施設（運動場・体育館・カフェテリア）を借り切って、4校対抗での競技やダンスを披露します。また、各校それぞれ色違いで、同じデザインのTシャツを子どもたちに無料配布する予定です。お祭りのように子どもたちはもちろんのこと、保護者の皆さまにも喜んでいただけるよう、安全で楽しい行事にすべく現在、計画中です。楽しくランチやアイスクリームが食べられるフードトラックや日本食販売のブースも設営予定です。企業の皆さまにはぜひ、この大運動会実施へのご協力をいただければと願っています。



50周年記念キャラクターの「ごじゅうろう せんせい」。

「ロサンゼルスマラソン2019」 ボランティア報告

去る3月24日に毎年恒例、LAマラソンでのボランティアを行った。今年も会員とご家族、ご友人など約90人が集まり、23マイル地点の公式給水所にて、ランナーに水やフルーツなどを提供した。

毎年恒例の「ロサンゼルスマラソン」ボランティア。今年も企画マーケティング部会のメンバーたちはまだ夜明け前の午前5時半に現地入りし、機材の搬入を開始した。朝7時頃になると、ボランティアの皆さんが続々と集まり、栄養ドリンクや水を紙コップに注いでテーブルの上に並べたり、バナナやオレンジなどのフルーツを切ったり、ランナーたちをサポートする準備を手際良く進めていった。

大会が始まると、しばらくしてまずは車



日曜の早朝から集まり、献身的に頑張ってくださいましたボランティアの皆さん。今年も本当にありがとうございました！

いすランナー、ハンドサイクルランナーたちが勢い良く通過。続いてタイムの早いエリートランナー、そして一般のランナーたちがやってきた。残りわずか約3マイル地点ということで、疲労のピークに達しているランナー、歩いて何とかゴールを目指すランナーも多数。そんな彼らに、ボランティアたちは「頑張れ〜!」「Water!」「Only 3 more miles!」などと声の限り励ましながら、水やフルーツを差し出した。

このLAマラソンボランティアは、来年も引き続き行う予定。ボランティアの募集をご覧になったら、今年参加いただいた方々はもちろん、まだ参加されたことがなくても興味がある方はぜひ、ご応募いただきたい。



残り約3マイルという最後の踏ん張りどころを走るランナーたちを、精一杯応援したボランティアの皆さん。



水を渡す際は、ランナーが取りやすいようコップの縁をつまんで持つ。いかに上手に渡すかが腕の見せどころ!

JBAランナーの声をご紹介!

「ロサンゼルスマラソン」ボランティアを終えての感想

Nagatanien USA, Inc.・渡辺 順平さんの奥様、渡辺奈智子さん

また走りたい!マラソンに参加したい!と思えた初めてのボランティア参加となりました。23マイル地点でのバナナ、オレンジ、アンパンの配布。何時間も走り続けて疲れたランナーたちが、私が渡したオレンジを受け取って“Thank you for being here”とか“Thank you for volunteering”などと言ってくれると、とてもうれしくなり、次回、自分が走った時には絶対にその言葉を言おう!と思いました。アンパンに興味を持ってくれる人もたくさんいて、商品説明の文字を目で追って手を出してくれたり、食べてくれると「やった〜」と思ったり。長く走っている人は糖分が欲しくなるんだな〜と、アメリカでのアンパン効果も感じられました。楽しかったな♪

ハンドサイクルの選手たちが目の前を通り過ぎると、手だけでグルグルハンドルを回す姿にこちらまで必死になって声をかけて叫んでいました。私も頑張らなきゃ!と感じさせ



られました。カリフォルニアの青い空の下でたくさんの方が沿道で応援して、水や栄養ドリンクを手渡す人、必死で走る人、笑顔でノンビリ走る人たちを見て、平和だからこそ、こういう大会ができるんだな〜とシミジミ思いました。そして、最後に大きなゴミ収集車が特大ゴミ箱をバンバン片付けていく姿に、さすがアメリカ!と思いました。JBAのボランティアの皆様、大変お世話になりました。この経験から学んだことを胸に刻んで、次回はランナーとして参加する決意を固めました。

JBA会員企業ランナーの記録

・Tanaka Arihito (YONEKYU U.S.A., INC.)	3:22:17
・Geierman Erik (Shimadzu Precision Instruments, Inc.)	3:46:21
・Mori Tatsuo (Weekly LALALA, LLC)	4:01:00
・Takagi Youhei (JAE Electronics, Inc.)	4:08:04
・Narahara Nobuhiro (KPMG LLP)	4:27:28
・Maeda Kazuhiro (Mitsubishi Electric US, Inc.)	4:38:07
・Yoshii Go (Noritsu America Corporation)	4:52:00
・Hasegawa Yoshio (Japan Telecom, Inc.)	4:55:59
・Hayashi Nampei (Noritsu America Corporation)	4:57:00
・Ishioka Hajime (Shimadzu Precision Instruments, Inc.)	4:59:12
・Asano Kohsuke (Yakult U.S.A. Inc.)	5:10:44
・Takahashi Toshitake (Noritsu America Corporation)	5:42:00
・Hoshino Tatsuya (Noritsu America Corporation)	5:45:00
・Okamoto Kaeko (M. Okamoto & Associates, Inc.)	5:52:24
・Hosoi Takao (Japan Airlines Co., Ltd.)	5:53:34
・Muraoka Isao (Seika Machinery, Inc.)	7:03:55

※ JBA事務局にご連絡いただいた方のみ掲載しています。

●公式給水所ボランティア協力企業

- ・American Honda Motor Co., Inc.
- ・Japan National Tourism Organization
- ・Yakult U.S.A. Inc.
- ・Yamaha Motor Corporation, U.S.A.
- ・Yamazaki Baking Co., Ltd. U.S. Representative Office

各分会からのお知らせ

各地域部会

各地域部会で 期末懇親報告会を開催しました

文：ダウントウン/サウスベイ/オレンジカウンティ地域部会

ダウントウン、サウスベイ、オレンジカウンティ各地域部会は、毎年期末の3月に懇親報告会を実施しています。その年の活動を振り返りつづ会員同士の懇親を深める目的で開催されており、クイズやラッフルなどの企画で毎年盛り上がりを見



着席してじっくりと話せる交流の機会を設けたダウントウン地域部会。グループ対抗ゲームやラッフルも大盛り上がり!



期末総会の後、シーフード料理を楽しみながら、テーブル対抗企業クイズなどを実施したサウスベイ地域部会。



ハワイアンパフェ、ゲーム、企業PRコーナーなど企画が満載だったオレンジカウンティ地域部会の懇親会。

せます。

ダウントウン地域部会は、3月7日、毎年恒例の期末総会と懇親会を、ダウントウンにあるブラジリアンスタイルのステーキハウス、Fogo De Chaoで開催しました。また、サウスベイ地域部会の「期末懇親報告会」は、レドンドビーチのヨットハーバーを望むBluewater Grillのプライベートルームで行いました。そして、オレンジカウンティ地域部会は、恒例のTustin Ranch Golf Clubを会場に、3月8日、「会員還元! 期末大懇親会」と題した期末総会を開催しました。

地域部会は今年度も引き続き、各地域の皆様のお役に立てるように積極的に活動を展開していきます。ご支援のほどよろしく申し上げます。

あさひ学園だより

2019年度1学期が始まりました

文：あさひ学園事務局

4月6日の始業式、翌週13日の入園・入学式をもって、2019年度1学期が始まりました。4校で幼稚部80名、小学部1年生146名を含む、合計1300名で新年度を迎えました。子どもたちは、新たな学

年でさまざまなチャレンジがある中、新入生・編入生の新しいお友達にも出会え、新鮮な日々を送っています。

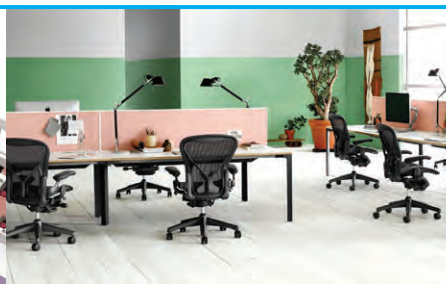
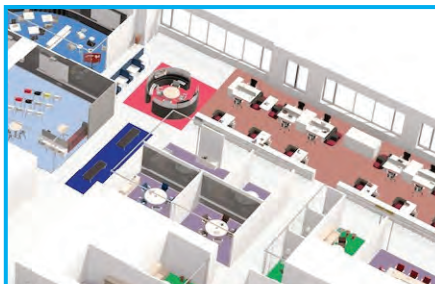
平成31年度のうちに始まりましたから平成31年度ということになりますが、5月からは新しい元号「令和」になりますので、「令和元年」という日付で各種の文書が配布されることになるかと思えます。元号が改まると気持ちも改まり、新鮮で、また本校の創立50周年の祝賀ムードが高まります。今年度も子どもたちにとって、一人一人が輝ける学び舎として、充実した学校生活が送れるよう学校運営を致します。ぜひJBA会員企業の皆様のご支援をいただきたくお願い致します。



2019年度入園・入学式の模様。



桜の花をイメージした手作りの名札。



オフィスの移転・改装は 「オフィス設計」

- 設計・レイアウトデザイン
- 各種内装工事
- オフィス家具
- 電話・LAN・セキュリティー
- 引越・移転作業
- プロジェクトマネジメント
- コストマネジメント



Office Sekkei America, Inc.

(310) 715-1001 ✉ la@officesekkei.com
www.officesekkei.com/us

5/6月のJBAイベントカレンダー

5/19 (日)

TANAKA FARM いちご狩りツアー

オレンジカウンティ地域部会

6/9 (日)

OC大運動会

オレンジカウンティ地域部会

6/8 (土)

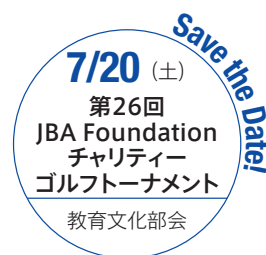
トールランスBreweryめぐり

サウスベイ地域部会

6/16 (日)

大リーグ観戦

ダウンタウン地域部会



※各イベントの詳細は、JBAウェブサイトをご覧ください。


新入会員

INTAGE USA Inc.
Capstone Partners
ECOTOWN USA INC.

3625 Del Amo Blvd., Suite 335, Torrance, CA 90503
4695 MacArthur Court, Suite 1000, Newport Beach, CA 92660
3400 Avenue of the Arts, E412, Costa Mesa, CA 92626

☎ 310-291-8424
☎ 714-315-0176
☎ 808-773-2935

スタート・パシフィック



日不動産仲介企業のリーディングカンパニー

海外への進出企業を一括サポート

もちろん、個人の住宅もサポート

海外への進出企業を一括サポート

オフィスや倉庫、工場などのリースから、社員用住宅まで不動産に関する事は、お気軽にご相談下さい。

スタートは東証一部上場。L.A.店は1989年設立。営業所はオールド・トールランスにございます。いつでもお気軽にお立ち寄りください。日本人スタッフがお待ち致しております!

オフィスや倉庫、工場から、社員用住宅まで、日系企業様の不動産ニーズに即したサービスを高いレベルで提供いたします。飲食店のご相談もどうぞ。

ご自宅の購入・売却から、賃貸物件の管理までお任せ下さい。投資や節税に関するご相談も無料で受け付け中です。ご帰国時の日本でのお住い探しもご相談下さい。

- ロサンゼルス店:
TEL (310)782-7877
1219 El Prado Ave., Torrance, CA 90501
info@startsla.com
www.starts.co.jp/la
- ニューヨーク店:
TEL (212)599-7697
www.startsnewyork.com
- サンJose店:
TEL (408)380-2499
www.starts.co.jp/sanjose

- スタートコーポレーション株式会社:
TEL (03)6202-0111 (代表)
〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目4-10
スタート八重洲中央ビル
www.starts.co.jp
- ハワイ店:
TEL (808)947-2280
www.startshawaii.com
- ダラス店:
TEL (646)708-6194
www.kaigai.starts.co.jp/dallas

パシフィックリム・カンパニーベネフィット・プログラム 米国駐在員のための金融サービスパッケージ

- ・渡米前に日本からの口座開設が可能
- ・便利な日本語コールセンター (Union Bank®*1・ジャパニーズ・カスタマーサービスユニット)
- ・ご帰国後の口座管理にも便利

まずは日本語コールセンター **1-888-507-7669** (フリーダイヤル・日本時間にも対応)までお問い合わせください。



A member of MUFG, a global financial group

*1 法人名の邦訳：ユニオンバンク

©2018 MUFG Union Bank, N.A. All rights reserved. Member FDIC.

Union Bank is a registered trademark and brand name of MUFG Union Bank, N.A. Visit us at unionbank.com/japanese.